

日本思想史学会2023年度大会 プログラム

会場 東北大学川内南キャンパス（仙台市青葉区川内27-1）

11月11日（土）大会第1日

◆シンポジウム（13：00～16：50）（一般公開）

会場：文科系総合講義棟2階 経済学部第1講義室

テーマ「語られる「始原」——開祖の宗教史」

司会 引野 亨輔（東北大学）

発表者

吉村 均（中村元東方研究所）

塩谷 菊美（同朋大学仏教文化研究所）

石原 和（南山宗教文化研究所）

山本 伸裕（東京医療保健大学）

コメンテーター

佐藤 文子（京都先端科学大学）

大澤 絢子（日本学術振興会）

◆総 会（17：00～17：30）

会場：文科系総合講義棟2階 経済学部第1講義室

◆懇親会（18:00～20:00）

会 場：川内南キャンパス 文科系厚生施設 文系食堂

11月12日（日）第2日

◆研究発表（9：30～17：00）

会場：中講義棟2階 文学部第1講義室・文学部第2講義室・経済学部第3講義室

◆パネルセッション（9：20～16：30）

会場：文科系総合講義棟2階 法学部第1小講義室

*詳細は本プログラムに掲載している研究発表一覧をご確認ください。

◆第9回「思想史の対話」研究会（14：00～17：00）（一般公開）

会場：文科系総合講義棟2階 経済学部第1講義室

題目 生と死をめぐる思想史

司会 松川 雅信（神戸市外国語大学）

提題者

大胡 高輝（親鸞仏教センター）

向 静静（立命館大学）

韓 梨恵（横浜創英大学）

《ご案内》

発表者各位

*研究発表の配布資料は、発表者ご自身で印刷の上、各自の発表会場へ持参願います。例年70部を目安としておりますが、制限はありません。

*会場備付のパソコンをご使用の方はデータをUSBに保存して持参願います。持ち込みパソコンの動作確認を希望する方は、第2日の9時10分から9時25分、12時40分から12時55分（パネルセッションは9時05分から9時15分、13時05分から13時15分）の間に各自の発表会場で行ってください。なお、不具合が生じた場合も発表時間は延長出来ません。予めご了承ください。

大会参加者各位

- * 大会参加費等を事前納入されていない方は、当日払い(大会参加費 2,000 円 懇親会費 5,000 円)となります。
事前納入の場合は、大会参加費 1,000 円、懇親会費<一般>4,000 円 <学生・非常勤>2,000 円です。
- 事前納入先：ゆうちょ銀行 二二九店 (229) 当座 口座番号：145795
- * 受付、書籍販売、会員控室は文科系総合講義棟 2F です。
- * オンラインで公開している発表要旨の紙媒体による配布はございません。
- * インターネット接続について、会場では「eduroam」の利用が可能です。SSID「eduroam」に接続してご使用ください。ご利用手順は所属機関にご確認ください。
- * 附属図書館で特別展示「阿部次郎と法文学部」を公開(無料)しています。ぜひ足をお運びください。

《交通アクセス等》

- * 最寄駅：仙台市営地下鉄東西線 川内駅 (キャンパス直結)
仙台市営地下鉄東西線 国際センター駅 (西1口より徒歩約5分)



東北大学インタラクティブマップでは、施設名やカテゴリでの検索、スマートフォンによる位置情報の取得が可能です。
<https://www.tohoku.ac.jp/map/ja/>

《ご注意》

- * 大学構内は全面禁煙となっております。
- * 11月11日(土)、12日(日)ともレストラン・カフェ、物販店舗は休みです。周辺にコンビニ等もないため、昼食は各自ご用意ください。
- * 原則として既納の費用は返却できません。

《会場案内図》

<文科系総合講義棟 (C 19) >									
2F									
201 法学部第2講義室		202 法学部第1講義室		203 経済学部第1講義室 シンポジウム・総会 「思想史の対話」研究会		204 経済学部第2講義室			

第2日（11月12日（日））

研究発表（9：30～17：00）

第一部会（中講義棟・文学部第1講義室）

	題目	報告者	司会者
9:30-10:10	新井白石の音楽思想 ――荻生徂徠との対比から――	中川 優子 (東京藝術大学・院)	高山 大毅 (東京大学)
10:10-10:50	田中休愚『民間省要』における近世的主体 ――武士土着論と定免制の議論を通して――	篠原 将成 (東京外国語大学・院)	高山 大毅 (東京大学)
10:50-11:30	近世神道と共同体の形成 ――垂加神道における「武国」と「神国」――	ハン デンシ (東北大学・院)	伊藤 聡 (茨城大学)
11:30-12:10	日本書紀解釈の諸相	城所 喬男 (東北大学)	伊藤 聡 (茨城大学)
12:10-13:00	昼食		
13:00-13:40	石田梅岩の「安楽」観念	前田 勉 (愛知教育大学)	ファンスターンパール ニールス (京都大学)
13:40-14:20	神無月 ――近世期における出雲神道の成立――	鍾 以江 (小松大学)	ファンスターンパール ニールス (京都大学)
14:20-15:00	近世における神功皇后「三韓征伐」論とその転回 ――邪馬台国・卑弥呼考証との関わりから――	相良 海香子 (早稲田大学・院)	引野 亨輔 (東北大学)
15:00-15:40	岩船地蔵の銚子出開帳から見えてくる近世霊場の変貌	林 京子	引野 亨輔 (東北大学)
15:40-16:20	「即身仏」の思想 ――湯殿山と羽黒山の対立、及び神仏分離の下で――	中村 安宏 (岩手大学)	曾根原 理 (東北大学)
16:20-17:00	日蓮の思想 ――一念三千の分析からみえてくるもの――	佐藤 伸郎	曾根原 理 (東北大学)

第二部会（中講義棟・経済学部第3講義室）

	題目	報告者	司会者
9:30-10:10	詔書と唱歌	鈴木 啓孝 (熊本大学)	大久保 健晴 (慶応義塾大学)
10:10-10:50	中江兆民の自由論：良心と修養の間	藤川 剛司 (東京大学・院)	大久保 健晴 (慶応義塾大学)
10:50-11:30	原田潜『民約論覆義』の中国知識人への影響 ――馬君武、楊廷棟を裁く――	田中 豊 (関西学院大学)	片岡 龍 (東北大学)
11:30-12:10	近代日本と中国における「革命」論 ――幸徳秋水と梁啓超との比較を中心に――	徐 燕斌 (東京大学・院)	片岡 龍 (東北大学)
12:10-13:00	昼食		
13:00-13:40	村岡典嗣における波多野精一の原始キリスト教研究の影響	今高 義也 (宮城学院中学校高等学校)	Orion KLAUTAU (東北大学)
13:40-14:20	進化論の普及者・丘浅次郎の思想とその受容	松原 えみ (東京大学・院)	Orion KLAUTAU (東北大学)
14:20-15:00	植民地支配における郷約の利用 ――富永文一「関北郷約」を例に――	殷 曉星 (広島大学)	宇野田 尚哉 (大阪大学)
15:00-15:40	戦前・戦時期のアジア論と日本社会学者の植民地経験 ――京城帝国大学時代の森谷克己を中心に――	周 雨霏 (帝京大学)	宇野田 尚哉 (大阪大学)
15:40-16:20	1930年代前半におけるマルクス主義と社会学の距離 ――清水幾太郎とその周辺――	品治 佑吉 (立教大学)	苅部 直 (東京大学)
16:20-17:00	戦時期親中派知識人の東アジア地域秩序構想とその貫戦史的展開 ――中西功に視点を据えて――	李 嘉棟 (大阪大学・院)	苅部 直 (東京大学)

第三部会（中講義棟・文学部第2講義室）

	題目	報告者	司会者
9:30-10:10	延喜・天曆聖代観の形成と「やまと」	長田 明日華 (奈良女子大学)	伊藤 由希子 (日本女子大学)
10:10-10:50	「なかよく」から見る土居光華の男女異質平等論 ——『文明論女大学』を中心に——	張 倩鈺 (東北大学・院)	伊藤 由希子 (日本女子大学)
10:50-11:30	夏目漱石と森鷗外のデスマスクをめぐって	中野 優子 (東北学院大学)	本村昌文 (岡山大学)
11:30-12:10	戦後日本史学の思想的再考	池田 智文 (ノートルダム女学院中学高等学校)	本村昌文 (岡山大学)
12:10-13:00	昼食		
13:00-13:40	松永材の「政治思想」	蓬田 優人 (東北大学・院)	昆野 伸幸 (神戸大学)
13:40-14:20	スピノザ・唯物論・日本神話派 ——斎藤响の思想的アクチュアリティ	栗田 英彦 (佛教大学)	昆野 伸幸 (神戸大学)
14:20-15:00	総力戦体制期の修養 ——中央教化団体連合会理事・加藤咄堂に焦点を当てて——	山口 陽子 (東北大学・院)	大川真 (中央大学)
15:00-15:40	鶴見俊輔/第6次『思想の科学』が照射する〈1970年代〉	西谷 元気 (大阪大学・院)	大川真 (中央大学)
15:40-16:20	大佛次郎の時代小説と「明治百年」の言説空間 ——大河ドラマ「三姉妹」を手がかりとして——	平尾 湊太 (大阪大学・院)	富樫 進 (東北福祉大学)
16:20-17:00	水俣をかかえて旅立つ ——水俣巡礼と「生き方」をめぐる問い・思想・実践	丹波 博紀 (大正大学)	富樫 進 (東北福祉大学)

パネルセッション（9：20～16：30）

（文科系総合講義棟・法学部第1小講義室）

	題目	報告者	司会者
9:20-10:50	近代日本宗教思想史のなかの高橋五郎	Orion Klautau (東北大学) 日沖 直子 (天理大学) 星野 靖二 (國學院大學)	栗田 英彦 (佛教大学)
11:00-12:30	阿部次郎再考－仙台時代を視野に入れて－	曾根原 理 (東北大学) 仁平 政人 (東北大学) 伴野 文亮 (鹿児島大学)	大川 真 (中央大学)
12:30-13:20	昼食		
13:20-14:50	戦後思想における"学派的なるもの"	渡 勇輝 (摂南大学) 平石 知久 (関西学院大学) 福井 優 (立命館大学・院) 王 小梅 (神戸大学)	平石 知久 (関西学院大学)
15:00-16:30	老いをめぐる〈迷惑〉意識－「嫉捨」・「教育」・「敬老の日」の視点から－	山本 大介 (大東文化大学) 島田 雄一郎 (大島商船高等専門学校) 加藤 諭 (東北大学)	本村 昌文 (岡山大学) ----- ~<コメンテーター> 和田 有希子 (早稲田大学) 佐治 朝子 (川崎セツルメント診療所)